



戦国時代に突入!?

経済産業大臣杯 第43回全日本実業団産業別選手権大会

実業団の覇権争いが激化の一途をたどる中、迎えたシーズン開幕戦。2年前彗星のごとく現れたエナジックと、そのグランドスラム達成を阻止した札幌市役所 & トヨタ自動車、そして定評あるデンソーが、それぞれのテリトリーで王座を守りました。そこへ伏兵・日本精工藤沢が切り込み、新記録で頂点に上り詰めました。北も南も真ん中も、日本中の実力派チームがしのぎを削る戦国時代に突入です。

2～3面 理事会・評議員会報告、イベントレポート
4～5面 第43回全日本実業団産業別選手権大会
6～7面 第30回オールジャパンレディストーナメント
8面 INFORMATION、TOP BOWLER



スポーツ拠点づくり推進事業

小学生特別指導会兼

第8回全日本小学生ボウリング競技大会



2017年8月5日(土)・6日(日)

- 主催：全日本小学生ボウリング競技大会実行委員会
〔公益財団法人全日本ボウリング協会、愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会、稲沢市教育委員会〕
- 後援：総務省、スポーツ庁、一般財団法人地域活性化センター、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、愛知県、愛知県教育委員会、公益財団法人愛知県体育協会、稲沢市、稲沢市体育協会、株式会社中日新聞社
- 協力：東海ボウリング場協会、愛知県ボウリング公認競技場協議会、東海地区プロボウラーズ選手会、稲沢グランドボウル、三菱電機㈱稲沢製作所
- 主管運営：愛知県ボウリング連盟、稲沢市ボウリング協会



稲沢グランドボウル

〒492-8164 愛知県稲沢市井之口大坪町80-1
TEL0587-21-2131 FAX0587-21-2133
<http://www.grandbowl.jp/inazawa>

2016年の総括を完了

2017年度第1回理事会・評議員会開催

2017年度第1回理事会が5月26日(金)に、2017年度定時評議員会が6月13日(火)に開催されました。2016年度の収支決算案と事業報告案の承認決議が行われ、事業

第1回評議員会

2016年度の事業が3月末をもってすべて終了したことから、事業報告案と収支決算報告案がまとめられ、独立監査法人および協会監事による監査結果も報告され、出席理事による審議の結果、原案どおり可決されました。

北川会長が議長に



北川会長が議長に

第1回理事会



た。これを受けて評議員会を召集し各案を諮ることとなりました。前年度決算に伴い2017年度の補正予算も提案され、これも可決されました。協会が制定する各種規程・制度の改廃は理事会で審議されます。各専門委員会の委員長が所管する規程の改定を提案し、審議が行われました。協会認定の指導者資格である「JBC・USBCコーチ制度」については規程の新規制定が承認されました。前回の理事会では「第15回アジアシニア選手権大会実行委員会」と「競技運営改革委員会」の設置が承認されましたが、両委員会の委員候補者が出揃い、選任決議が行われ、委員構成が決定しました。JBC公認競技場制度が4月より新制度内容に移行したことにもない、公認競技場未来構想検討委員会のメンバーでもある各地区選出理事より現状の報告を受けました。新制度における諸費用の取り扱い、検査実施の手順等につ



第1回評議員会

報告の上、原案どおり全員一致で可決されました。続いて、理事・監事・評議員候補者推薦委員会に評議員の中から委員1名を推薦することについて審議。評議員会議長となった柳川弘行が推薦すること全員一致で可決されました。なお柳川評議員は、評議員選定委員会の評議員代表委員にも選任されました。このほか、協会の事業開催・運営内容や公認競技場新制度に関する報告、定款と規程についての意見提案がありました。

えひめ国体成功へ

実行委員会が協力要請

第12回国民体育大会「愛媛つなええひめ国体」は9月から愛媛県で開催されます。ボウリング競技の開催地である



松山市の谷岡主事(左)、西山主任(中)と愛媛県連盟西森理事長

第1回評議員会

理事会における招集決議を受けて、2017年第1回評議員会が開催されました。今回は改選が行われた昨年の定時評議員会以降、初めての開催となりました。そのため評議員会議長の選任決議を実施し、柳川弘行評議員が議長に選任されました。続いて議事録署名人を選出し、議事

ははじめに、今回評議員会が召集された目的である、2016年度の事業報告案・収支決算報告案の審議が行われました。収支決算案を財務諸表とともに説明し、監査結果を

新副会長

丹羽秀樹(にわ・ひでき)

1972年生 衆議院議員。愛知県ボウリング連盟会長、全日本実業団ボウリング連合会長。2016年役員改選において協会理事に就任。

新評議員会議長

柳川弘行

(やながわ・ひろゆき)

1956年生 三重県ボウリング連盟副理事長、全日本実業団ボウリング連合常任理事

2018年度(平成30年度) 事業日程

開催月日	事業名	開催地	会場
5月18日 ~ 20日	NHK杯 第52回全日本選抜選手権大会	埼玉県	新狭山グランドボウル
6月1日 ~ 3日	第31回オールジャパンレディストーナメント	福島県	ボウルアピア郡山
6月8日 ~ 10日	第44回全日本実業団産業別選手権大会	富山県	富山地鉄ゴールデンボウル
6月22日 ~ 24日	第51回全日本シニア選手権大会	愛知県	福沢グランドボウル
6月29日 ~ 7月1日	第55回東日本選手権大会	三重県	津グランドボウル
6月29日 ~ 7月1日	第55回西日本選手権大会	福岡県	博多スターレーン
7月23日 ~ 25日	文部科学大臣杯 第42回全日本中学選手権大会	京都府	キョーイチボウル宇治
7月30日 ~ 8月1日	JOCジュニアオリンピックカップ 第42回全日本高校選手権大会	神奈川県	川崎グランドボウル
8月4日 ~ 5日	第9回全日本小学生競技大会	愛知県	福沢グランドボウル
8月10日 ~ 12日	U22 4th Fukuoka Summer Cup 2018 sponsored by STORM	福岡県	博多スターレーン
8月18日 ~ 9月2日	第18回アジア競技大会	インドネシア	(ジャカルタ)
9月14日 ~ 17日	日本スポーツマスターズ2018札幌大会	北海道	緑合レジャーサンヨーボウル
10月1日 ~ 6日	第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)	福井県	スポーツプラザWAVE 4.0
10月19日 ~ 21日	第9回東日本シニア競技大会	山形県	山形ファミリーボウル
10月19日 ~ 21日	第9回西日本シニア競技大会	山口県	下関ロイヤルボウル
10月26日 ~ 28日	第51回全日本新人選手権大会	広島県	キャッスルボウル福山
11月1日 ~ 4日	内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯 第47回全国都道府県対抗選手権大会(第74回茨城国体リハーサル大会)	茨城県	フジ選手ボウル
11月23日 ~ 25日	文部科学大臣杯 第56回全日本大学選手権大会	神奈川県	川崎グランドボウル
11月23日 ~ 25日	第51回全日本実業団選手権大会	愛媛県	キスケボウル
11月24日 ~ 12月5日	世界選手権大会2018 男子大会	中国香港	
12月9日 ~ 18日	第15回アジアシニア選手権大会	沖縄県	エナジックボウル美浜
12月21日 ~ 23日	文部科学大臣杯 第25回全国高等学校対抗選手権大会	神奈川県	川崎グランドボウル
1月18日 ~ 20日	第47回全日本クラブ対抗選手権大会	京都府	しょうざんボウル
2月1日 ~ 3日	第36回全日本実業団都市対抗選手権大会	東京都	東大和グランドボウル
2月9日 ~ 11日	JBC会長杯 第34回全日本年齢別選手権大会	神奈川県	川崎グランドボウル
2月14日 ~ 16日	第50回全日本大学新人選手権大会	京都府	キョーイチボウル宇治
3月21日 ~ 24日	文部科学大臣杯 第57回全日本選手権大会	愛知県	福沢グランドボウル

☆ 国内外の日程により、一部変更する場合があります。

専門委員会レポート

新委員会のメンバー決定

アジアシニア委 競技運営改革委

今年度新たに設けられた臨時特別専門委員会の委員が、2017年度第1回理事会で審議の上決定しました。

第15回アジアシニア選手権大会実行委員会

委員長 齋藤良太郎

副委員長 川井敏孝、不破伸

委員 佐藤直亮、砂古口信夫、西林康憲、下地一秀

△競技運営改革委員会

委員長 佐藤直亮

副委員長 不破伸、砂古口信夫

委員 金谷志信、米澤満

また、強化委員会の競技者育成部ではシニア担当の部

員に8名が委嘱されました。

競技者育成部会

部員(シニア担当) 久慈順子(岩手)、唐津美佐子(埼玉)、板垣愛子(静岡)、竹本佐知子(広島)、岩井親孝(富山)、前田知一(石川)、板垣幸吉(静岡)、播本雄輔(京都)

2018年度大会日程が決定

競技委員会

5月20日(土)に埼玉・新狭山グランドボウルで開催された競技委員会において2018年度の協会主催大会日程・会場が審議され、左表のとおり決定しました。委員会ではこの他、各主催大会の運営に関することが審議されました。

第3種審判員

合格者を発表

指導委員会

4月22日(土)・23日(日)に開催

委員 金谷志信、米澤満

また、強化委員会の競技者育成部ではシニア担当の部

員に8名が委嘱されました。

されたJBC公認第3種審判員認定会(西日本地区)の結果、44名が合格しました。

▽宮城 佐藤久美子、吉開竜也

▽埼玉 千代間隆文

▽三重 山本千鶴、田端利昭、石倉涼、庄瀬智大

▽岐阜 山本祐樹

▽滋賀 澤田典子、菅井麻子

▽京都 岡部俊樹、遠藤文男、野呂貞之、御藤恭史、中島美紀、吉川伸一、南村武士、松戸聡志、広瀬康一、八木美弥子

▽大阪 仲田智行、山崎聖仁

▽兵庫 佐竹太

▽鳥取 沢貴輝

▽島根 黒光秀尊、安達雅樹、中島克則

▽岡山 加内豊

▽広島 山形憲児、森山和之

信

▽香川 香川肇、中塚清充

▽佐賀 森恵美子、北出紀子、吉村澄栄、鈴木恵

▽学生連合 豊田涼、大橋拓実、服部善行、牧田大空、西崎克、大橋勝樹、安延龍汰、野村経博

ラウンドワン全店でJBCの支部設立や競技活動ができるようになりました。

既に十数店舗で、JBCの競技活動を行っております。

ラウンドワン
全店がJBC公認
競技場に登録!!



伊丹支部(ラウンドワン伊丹店にて)

標準的なリーグ料金

平日	お一人様 (4ゲーム)	1,300円 (税込)
土日	お一人様 (4ゲーム)	1,400円 (税込)
追加ゲーム		1ゲームにつき 250円

※店舗によりリーグ料金、実施可能時間、使用レーン数が異なります。ゲーム数もご希望に応じます。

お問い合わせ・お申し込みは、各店舗までお気軽にお問い合わせください。

▶ホームページでも料金をご確認いただけます。

<http://www.round1.co.jp/service/bowling/league/index.html>



ミズノスポーツ振興財団がシニアボウリング大会を助成



ミズノ(株)鶴岡常務(右)より目録が

(公財)ミズノスポーツ振興財団より2017年度も国民スポーツ・生涯スポーツ普及振興に対する助成金が授与されました。
6月22日(金)にミズノ(株)より鶴岡秀樹常務執行役員が来訪され、助成金目録の贈呈を受けました。



富山会場



新潟会場

下地賀守監督のボウリングキャラバン

2017は富山&新潟からスタート

全日本シニアルチームの下地賀守監督が全国をまわるスペシャルレッスン「ボウリングキャラバン」が4年目を迎えました。今年度は6会場にスケールアップ。まずは

JBC公認ドリラー有資格者研修会

今年は北海道&神奈川で開催

平成29年度JBC公認ドリラー有資格者研修会を、北海道と神奈川で開催します。JBC公認ドリラー有資格者のドリル技術向上のための研修で、基礎的内容の「プロンズコース」と、スキルアップのための「シルバークー」を設定しています。(シルバークーはプロンズコース取得から3年経過後3年目から受講可)

JBC認証部会員の日坂義人ドリラーと棚橋孝太郎博士(神奈川県横浜)

イベントカレンダー

7月&8月

▽6月30日(金)〜7月2日(日) 第54回東日本選手権大会 福島・ボウルピア郡山
▽6月30日(金)〜7月2日(日) 第54回西日本選手権大会 愛媛・キスケボウル
▽7月8日(土)〜9日(日) JBC公認第3種審判員認定大会(東日本地区) 神奈川・川崎市教育文化会館
▽7月17日(月・祝)〜24日(日) ワールドゲームズ2017 ポーランド・ヴロツワフ
▽7月24日(月)〜26日(水) 文部科学大臣杯第41回全日本中学選手権大会 京都・キョーイチボウル宇治
▽7月28日(金)〜29日(土) ジュニアジャパン認定会(北地区) 福島・ボウルピア郡山
▽7月31日(月)〜8月2日(水) JOCジュニアオリンピックカップ第41回全日本高校選手権大会 神奈川・川崎グランドボウル
▽8月4日(金)〜5日(土) ジュニアジャパン認定会(西地区) 福岡・博多スターレーン
▽8月11日(金・祝)〜13日(日) U22 3rd Fukushima Summer Cup 2017 sponsored by STORM 岡・博多スターレーン
▽8月12日(土)〜21日(月) 第3回世界シニア選手権大会2017 ドイツ・ミュンヘン
▽8月28日(月)〜29日(火) JBC公認ドリラー有資格者研修会・プロンズコース 北海道・千歳フジボウル

北陸地方に参上しました。6月17日(土)は富山・富山地鉄ゴールデンボウル(公認No.118・009)、6月18日(日)は新潟・POP BOWL長岡(公認No.116・002)で開催。両会場あわせて100名超が集まる人気ぶりでした。レッスンビデオを見ながら下地監督が実演する講習を終えて、レーンに移動してまず行うのは入念なストレッチ。その後もボールを持たずに、体の使い方を一人ひとり丁寧にチェックして、基本を再確認していきます。

参加者からは自分の課題



下地監督の解説が好評です

や、解決の糸口が見つかったという声も上がった好評のレッスン。9月は関東、10月は東北で開催予定です。(今後の開催予定)

▽栃木会場 9月9日(土) 足利スターレーン(栃木県足利市)
▽千葉会場 9月9日(土) 足利スターレーン(栃木県足利市)
▽山形会場 10月7日(土) 山形ファミリィボウル(山形県山形市)
▽福島会場 10月8日(日) ボウルアピア郡山(福島県郡山市)

スポーツくじ

toto BIG

この事業はスポーツ振興くじ(toto)の助成を受けて実施しています。

平成29年度各連盟公認競技会・リーグ登録数

平成29年6月30日現在

地区名	連盟	競技会		リーグ
		公認件数	開催実数	
北海道地区	北海道	26	14	2
	青森	33		
	岩手	21	13	
	宮城	29	23	
東北地区	秋田	17	14	
	山形	13	10	1
	福島	19		
	茨城	18		
関東地区	栃木	11	5	
	群馬	15	20	3
	埼玉	21	6	7
	千葉	1		
北信越地区	新潟	27	9	14
	山梨	15	5	
	長野	11	11	1
	富山	22	21	
北陸地区	石川	17	11	7
	福井	9		
	岐阜	15	25	
	愛知	57	14	2
東海地区	三重	32	7	
	滋賀	15	10	
	京都	37	1	
	大阪	55		14
関西地区	奈良	26	5	13
	和歌山	9	7	
	鳥取	14	3	
	徳島	7		
中国地区	岡山	51	18	1
	広島	14	3	2
	山口	13	6	6
	香川	10	9	
四国地区	高松	8	11	2
	愛媛	9		
	高知	1	1	
	福岡	23	16	23
九州・沖縄地区	佐賀	4	2	4
	長崎	4	1	8
	熊本	5	5	13
	大分	15	10	5
全日本学生連合	鹿児島	23		
	沖縄	13	11	10
	計	2		3
	総計	805	327	141

受講料 50000円(1日)のみ受講は25000円
※詳細は郵送の案内をご覧ください
たぐ、協会ホームページ(www.jbc-bowling.or.jp)を確認してください。

▽特別個人入賞
▽エースランド株式会社(代表取締役社長藤元良一)
▽特別個人入賞
▽北海道 金谷志信(JBC理事、連盟会長)、千庭雅嗣、栄貴美子、笹森武雄、谷本則子
▽愛知県 川井敏孝(JBC理事、連盟理事長)、伊藤一明(連盟専務理事)、松本勝紘、本永昌史、板倉朱実、宮部秀夫、日高守、山口勝也、真鍋洋、赤尾昇一、天野政幸、山本一俊、三浦浩、渡邊誠治、皆越英次、和田朋之、一江拓生、高本正子、浜元小夜子、淀川清登
〈順不同・敬称略〉

IBSAテンピンボウリング世界選手権大会開催へ...

募金にご協力ください

福岡2017 IBSAテンピンボウリング世界選手権大会(JBC協力)が8月に福岡で開催されます。世界12の国と地域から視覚障害者ボウリングのトップ選手が集う大会で、日本での初開催が実現します。

大会を主催する(一社)全日本視覚障害者ボウリング協会では、開催資金および海外選手の参加支援として、寄付金を募集しています。

視覚障害者ボウリングの真の世界一決定戦を目指す本大会の成功のため、ご協力をお願いいたします。(詳細は下記広告をご覧ください。)

福岡2017 IBSAテンピンボウリング世界選手権大会 募金ご協力のお願い



©エキスワン

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会では、2017年8月22日〜30日、福岡市博多スターレーンにて「福岡2017 IBSAテンピンボウリング世界選手権大会」を開催いたします。この大会は日本で初めて開催される視覚障害者ボウリングの世界選手権大会です。

視覚障害者ボウリングのトップアスリートが、最高のコンディションで最高のパフォーマンスを発揮し、観戦する国内外の人びとに感動を与えられる大会を運営したいと思っています。しかし、現状では大会運営資金が不足しています。

また、世界の中には国からの予算がつかずに大会への参加を諦めようとしている選手もいます。そのような選手に対して、参加費用の一部を補助したいと考えています。

「福岡2017 IBSA テンピンボウリング世界選手権大会」を、視覚障害者ボウリングの真の世界一決定戦にしたい。この趣旨に賛同いただき、寄付金のご協力をお願い申し上げます。

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会

- 募金の名称 福岡2017 IBSAテンピンボウリング世界選手権大会
- 募金目標額 400万円(経費総額3400万円)
- 募金期間 2017年4月1日〜7月31日
- 寄付金の使途 「福岡2017 IBSAテンピンボウリング世界選手権大会」の大会運営費および海外選手・役員参加費補助に充てます。
- 募金責任者 青松利明
(一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会会長)

大会・募金について 詳細はお問い合わせください

madoguchi@bbcj.org 03-3818-3009
ホームページ http://www.bbcj.org/
Facebook https://www.facebook.com/blindbowling/



チームH/G、H/S
①A部門 杉並区役所A
②B部門 エナジックインターナショナル
③C部門 デンソーA (左)、やまびこA
④D部門 日本精工藤沢A (左)、日産自動車追浜

村濱裕紀	沖縄県連盟
全日本ナショナルチームメンバー	27歳
使用ボール	Code Black(15p)
公認リレー	下地賀寿守 (公認No. 0744-47)
斎藤祐太	神奈川県 21歳
使用ボール	Time Lock(15p2oz)
公認リレー	矢野金太 (公認No. 0670-14)

経済産業大臣杯 第43回全日本実業団産業別ボウリング選手権大会	
成績表	
2017年6月9日(金)～11日(日)	
東京・東大和グランドボウル/石川スターレーン	
参加・124チーム 432名	
【部門大会】 (3×12G)	
【A部門】	
優勝	官公庁 254-1
準優勝	札幌市役所 A (北海道) 7,981
第3位	札幌市役所 B (北海道) 7,959
第4位	金沢市役所 A (石川) 7,775
第5位	金沢市役所 B (石川) 7,720
第6位	金沢市役所 C (石川) 7,561
チームハイゲーム	杉並区役所 A (東京) 753
チームハイゲーム	杉並区役所 A (東京) 2,059
個人ハイゲーム	杉並区役所 A (東京) 289
個人ハイゲーム	杉並区役所 A (東京) 737
【B部門】	
優勝	商社・金融・サービス・運輸・食品・食料・電力・学校・タバコ・病院・連盟実業団OBクラブ 249-1
準優勝	エナジックインターナショナル (沖縄) 7,782
第3位	埼玉県実業団OBクラブ A (埼玉) 7,523
第4位	北陸電力石川 A (石川) 7,514
第5位	北陸電力石川 B (石川) 7,427
第6位	東京都市実業団OBクラブ C (東京) 7,334
チームハイゲーム	エナジックインターナショナル (沖縄) 763
チームハイゲーム	エナジックインターナショナル (沖縄) 2,114
個人ハイゲーム	北陸電力石川 A (石川) 300
個人ハイゲーム	北陸電力石川 B (石川) 743
【C部門】	
優勝	製造・化学・電機・繊維・石油・ゴム・窯業・紙・バルブ・建設 249-1
準優勝	デンソー A (愛知) 7,473
第3位	日新電機 A (京都) 7,440
第4位	やまびこ A (神奈川) 7,248
第5位	大和組 A (福岡) 7,235
第6位	アルプス電機工場 A (宮城) 7,214
チームハイゲーム	デンソー A (愛知) 705
チームハイゲーム	デンソー A (愛知) 1,932
個人ハイゲーム	デンソー A (愛知) 279
個人ハイゲーム	デンソー A (愛知) 726
【D部門】	
優勝	鉄鋼・機械・金属・精密・輸送機械・自動車・諸工業 469-1
準優勝	日本精工藤沢 A (神奈川) 8,114
第3位	日産自動車九州 A (福岡) 7,975
第4位	日産自動車九州 B (福岡) 7,923
第5位	ユニオン A (愛知) 7,869
第6位	ユニオン B (愛知) 7,865
チームハイゲーム	日本精工藤沢 A (神奈川) 801
チームハイゲーム	日本精工藤沢 A (神奈川) 2,171
個人ハイゲーム	日本精工藤沢 A (神奈川) 300
個人ハイゲーム	日本精工藤沢 A (神奈川) 793
【決勝大会】 (3×6G)	
優勝	日本精工藤沢 A (神奈川) 4,194
準優勝	エナジックインターナショナル (沖縄) 4,088
第3位	トヨタ自動車 A (愛知) 4,047
第4位	トヨタ自動車 B (愛知) 4,024
第5位	トヨタ自動車 C (愛知) 3,927
第6位	トヨタ自動車 D (愛知) 3,950

決勝大会

D部門で接戦をものにできなかった日本精工藤沢Aが、仕切り直しの1ゲーム目で719をマークした。決勝大会も3連覇を狙うエナジックインターナショナルは690。D部門10位で進出したトランテックス (石川) が2・3ゲーム目で700・769とビッグゲームを連発すると、トータル2087の同点で日本精工藤沢Aと並び、トップで折り返した。エナジックインターナショナルは39ピン差で3位につけた。

後半、三つ巴の優勝争いがスコアを大きく引き上げた。まずトランテックスが753をマーク。日本精工藤沢Aは714、エナジックインターナショナルも725を打ち、大量リードを許さない。2ゲーム目、トランテックスはスコアを伸ばせず。5ゲーム終了時点で日本精工藤沢Aが3457、エナジックインターナショナルは3448、トランテックスは3438と横一線に並んだ。

緊迫の状況で日本精工藤沢Aは、若手の斎藤祐太と小西直平が230UP、アンカーのベテラン村上悦男が275とチームワークを見せた。最後の打ち上げが功を奏し、初優勝には大会新記録という勲章もプラスされた。

A部門

呉市役所B(広島)と金沢市役所A(石川)が2000UPの好発進。2位以下も1900台が5チームと、ハイレベルな優勝争いを予感させた。4位スタートの杉並区役所A(東京)は2回戦も1976とし首位に立った。札幌市役所A(北海道)も1983を打って、12ピン差で2位につけた。

3回戦はトップ2の競り合いに。杉並区役所Aは2059、札幌市役所Aは2023で、3位をキープしていた金沢市役所Aに140ピン超の差をつけて決勝戦へ。

杉並区役所Aと札幌市役所Aの差は48ピン。決勝1ゲーム目で札幌市役所Aが684を打ち、16ピン差まで迫った。手ごたえありの札幌市役所Aは、2ゲーム目に会心の747。逆転はもろろん、57ピンのリードを作った。最後まで無難にまとめた札幌市役所のトータルスコアは7981。大会記録を更新して2連覇達成となった。

C部門

1回戦、1845にまとめたデンソーA (愛知) を筆頭に、大和組A (福岡)、松本機工 (埼玉) の3チームがトップ集団を形成した。4位につけていた日新電機A (京都) は2回戦で1880とし2位に上がってきたが、デンソーAも1884の好スコアで58ピンのリードを作った。

すると3回戦、デンソーAはスコアを伸ばせず、日新電機Aに4ピン差まで迫られてしまう。3位の松本機工は日新電機Aと84ピン差で、上位2チームが抜け出すかたちで決勝戦を迎えた。

最初のゲームでデンソーAは717。52ピン離れた日新電機Aだが、2ゲーム目の668で5ピン差まで追いつけた。勝負の最終ゲームは、デンソーAが654で日新電機Aは626。大接戦の中、デンソーAは最後まで首位を渡さず、2年ぶりの部門優勝を遂げた。

新記録で初優勝

日本精工藤沢 (神奈川)

経済産業大臣杯第43回全日本実業団産業別選手権大会。別選手権大会が6月9日(金)から11日(日)にかけて東京・東大和グランドボウル(公認No. 113-112)と立川スターレーン(公認No. 113-120)で開催された。業種別でトップを争う「部門大会」では、A部門で札幌市役所A(北海道)が新記録をマークして2連覇。B部門はエナジックインターナショナル(沖縄)が3連覇を果たした。C部門はデンソーA(愛知)が2年ぶりに優勝し、D部門はトヨタ自動車A(愛知)の2連覇となった。

各部門の上位精鋭が頂点を決める「決勝大会」は壮絶なデッドヒートの末、日本精工藤沢A(神奈川)がラストスパートをかけて初優勝。同時に大会新記録も樹立した。

B部門

北陸電力石川A (石川) が1964で首位発進。2連覇中のエナジックインターナショナル (沖縄) は18ピン差の2位につけると、2回戦では2114をマークした。この時点で2位の北國銀行 (石川) に267ピンの大差をつけた。

盤石かと思われたエナジックインターナショナルだったが、3回戦はまさかのマイナススコア。北國銀行はここで1933と打ち上げて、点差は半分以下の94ピンまで縮まった。

とはいえ有利な状況には変わらないエナジックインターナショナル。決勝1ゲーム目に701をマークすると、最後の3ゲームは1962の好スコア。終わってみれば260ピンの大差で、3連覇の偉業を成し遂げた。

D部門

1回戦から2000UPが4チームも。トップは日産自動車九州A(福岡)の2069で、トヨタ自動車B(愛知)、新日鐵住金君津A(千葉)まで20ピン差で続き、ホンダ鈴鹿(三重)は2006をマークした。トヨタ自動車A(愛知)は2回戦で2141と打ち上げると、10位から一気にトップへ躍り出た。ホンダ鈴鹿はここでも2054とし2位につけた。

3回戦も順位大変動。7位につけていた日本精工藤沢A(神奈川)は2092を打って128ピン差を大逆転した。トヨタ自動車Aは4ピン差で2位に留まり、勝負の決勝戦を迎えた。

1ゲーム目は693と687で大きな差はつかなかった両チーム。トヨタ自動車Aが2ゲーム目も662とスコアをまとめたのに対し、日本精工藤沢Aは594とつまづいてしまう。58ピンリードのトヨタ自動車Aは最終ゲームで705。前回覇者の強さを決勝戦で見せつけた。

開会式

2つの会場に分かれて行われた今大会。開会式は東大和グランドボウルで、6月9日(金)15時から挙行された。前回決勝大会優勝のエナジックインターナショナル(沖縄)から経済産業大臣杯が返還され、開幕の準備が整った。全日本実業団連合会会長も務める丹羽秀樹協会副会長が主催者を代表して挨拶し、競技規程説明・認証報告と審判団の紹介が行われた。

選手宣誓役は東京都代表の東京消防庁・野中秀和選手が務め、開会式を滞りなく終了。3日間の熱戦に突入した。

丹羽副会長

野中選手が宣誓

ガイド

▽C部門：製造・化学・電機・繊維・石油・ゴム・窯業・紙・パルプ・建設
▽D部門：鉄鋼・機械・金属・精密・輸送機械・自動車・諸工業
▽E部門：官公庁
▽F部門：神社・金融・サービス・運輸・食品・食料・電力・学校・タバコ・病院・連盟実業団OBクラブ
▽G部門：官公庁
▽H部門：官公庁
▽I部門：官公庁
▽J部門：官公庁
▽K部門：官公庁
▽L部門：官公庁
▽M部門：官公庁
▽N部門：官公庁
▽O部門：官公庁
▽P部門：官公庁
▽Q部門：官公庁
▽R部門：官公庁
▽S部門：官公庁
▽T部門：官公庁
▽U部門：官公庁
▽V部門：官公庁
▽W部門：官公庁
▽X部門：官公庁
▽Y部門：官公庁
▽Z部門：官公庁

TOP BOWLER

vol.115 競技も遊びも「本気」

こいけ・かずみ 79歳 吉祥院クラブ ボウリング歴48年の間に、全日本選抜選手権大会（現NHK杯）で3度の優勝を果たし、日本代表としても活躍。第10回世界選手権大会（1983年）では5人チーム戦で銀メダルを獲得した。現在も全国大会に積極的に出場する一方、京都府連盟の副会長としてオールジャパンレディストーナメントの京都開催に尽力した。



『レジェンド』の呼び声も高い小池さん。ボウリングとの出会いは？そして大会にはどんな意気込みで臨まれていますか？「3人目の子どもが生まれたばかりの頃（1969年6月）に、自宅の隣にボウリング場がオープンし、競技をはじめのきっかけとなりました。競技も遊びも『本気』です。大会に出場するからには、準備、練習を重ねて全力で戦っています。」ママアスリートの先駆けですね！女性目線を大事にしたオールジャパンレディストーナメントに、今年は運営側として関わりましたが…「『また京都に来たい』と思って頂

小池和美さん（京都府）

けるように、連盟役員一同で、事前準備、当日の主管運営を行いました。1年前から計画したオプショナルツアーは当日（保津川下りで心配された）天候もよく、皆様に楽しんで頂けたと思います。」選手も役員も両立する小池さんが、いま情熱を傾けていることは…「京都府連盟で副会長、京都府の競技力向上対策本部からヘッドコーチに任命されています。『強い京都を再び』を実現するために頑張りたいです。」



選手権者は鈴木、大石橋、沖、石島の4名



マスターズシニアは高橋（左）と木下が優勝

た今大会に、全国から713名のシニア選手が参加しました。6部門・14種目で優勝が争われた中、選手権者決定戦では大会新記録が続出。男子シニアでは大石橋 郎（福井）が記録更新し、男子ハイシニアでは石島哲也（静岡）が自身の持つ大会記録を塗り変えました。女子シニアは鈴木英子（福島）が初優勝、女子ハイシニアは沖素子（広島）が3年ぶりに頂点に立ちました。

男子マスターズシニアでは、昨年準優勝の高橋賢二（神奈川）が雪辱を果たし、女子マスターズシニアでは木下洋子（愛媛）が5年ぶりの優勝を飾りました。

【詳細は次号】

713名のシニアボウラー集結

全日本シニア選手権大会

第50回全日本シニア選手権大会が6月23日（金）から25日（日）にかけて、愛知・稲沢グランドボウル（公競No.122・064）で開催されました。50回の節目を迎え

大会・イベント情報

SPECIAL PRESENT



NHK杯 DVDを3名に

NHK杯第51回全日本選抜選手権大会のDVD（非売品）が完成しました。NHK・BS1で放送された決勝エリミネーター4マッチはもちろん、注目選手のプレーやインタビューなど未公開映像も満載です。抽選で3名様にプレゼントします。

応募方法

必ずはがきにて、住所・氏名・電話番号と、JBC会員のの方は会員登録を明記の上、協会事務局までお送りください。

※記入された個人情報はお送り先へ送付されません。賞品発送および当選者発表に使用します。

※eメールでの応募は無効となります。

▽宛先

〒108-0014

東京都港区芝4-4-10

サンライズ長井ビル8F

（公財）全日本ボウリング協会

JBCニュースプレゼント係

ト係

▽締切 2017年7月末

日必着

NHK杯

勝負の秘密が明らかに

スポーツイノベーションで



選手への追跡インタビューも（優勝の高藤選手）

NHK・BS1「スポーツイノベーション」は、スポーツに秘められた「勝負のあや」やアスリートの進化を、最新のデータ技術を使い駆使して解き明かす番組です。

7月16日（日）の放送では、いよボウリングがターゲットに。5月に開催されたNHK杯第51回全日本選抜ボウリング選手権大会、男子のファインナルマッチで優勝を争った高藤祐太選手と新畑雄飛選手が、レーンコンディションをどのように攻略したかを検証します。勝負の秘密がここで解き明かされます。ぜひご覧ください。

NHK・BS1

スポーツイノベーション

7月16日（日）21時～21時50分

※放送は急遽変更となる場合があります。ご了承ください。

U22 3rd Fukuoka

Summer Cup Bowling Tournament 2017 sponsored by STORM

8/11.12.13

開催決定

主催：公益財団法人 全日本ボウリング協会（JBC）、U22

特別協賛：ストーム社、株式会社 ハイ・スポーツ社

後援：公益財団法人 日本体育協会、福岡県教育委員会、公益財団法人 福岡県体育協会、株式会社 西日本新聞社

協力：公益社団法人 日本ボウリング場協会、日本ボウリング商工会、九州ボウリング連合会、株式会社 イースタンスポーツ

公認：アジアボウリング連盟（ABF）、公益財団法人 全日本ボウリング協会（JBC）

主管運営：福岡サマーカップ大会実行委員会、福岡県ボウリング連盟

会場：STARLANES 博多スターレーン 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-33 TEL 092(451)4321